

誓約書 (2020年1月以降に合併をした法人の場合)

年 月 日

三条市長 國定 勇人 殿

申請者

事業所所在地 _____

会社名・氏名 _____

印

私は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、持続化給付金を(申請予定・申請中)^{※1}であり、給付金支給までの期間に持続化給付金つなぎ資金(三条市連携)を申込み予定です。^{※2}その融資申込に際して、次のことと給付金支給時には遅滞なく融資金を返済することを誓約します。

記

1 持続化給付金給付対象者であることの確認

(口にチェックをしてください。)

私は持続化給付金不給付要件^{※3}に該当しません。

2 持続化給付金支給見込金額

※合併前の法人をそれぞれ法人①、法人②とし、合併後の法人を法人③とする。

A : 法人①の2019年1月～12月までの年間事業収入金額^{※4}

_____ 円

B : 法人②の2019年1月～12月までの年間事業収入金額^{※4}

_____ 円

C : 2020年1月～12月の法人③の月間事業収入で、前年同月の法人①及び法人②の月間事業収入合計金額よりも50%以上減少している月の月間事業収入金額^{※5}

法人③ 2020年 月事業収入金額 _____ 円

D : Cの前年同月における、法人①と法人②の月間事業収入合計金額

法人①、② 2019年 月事業収入合計金額 _____ 円

(減少率計算式)

$$\frac{(D-C)}{D} \times 100 = \text{_____} \%$$

E : 給付金支給見込金額^{※6}

(計算式) (A+B) - C × 12 ※上限200万円 10万円未満切り捨て

_____ 円

第 号

年 月 日

上記誓約内容について確認しました。

三条市長 國定 勇人 印

(裏面があります)

(留意事項)

- ※1 現在の当てはまる状況に○を付けてください。
- ※2 本件誓約とは別に、金融機関による金融上の審査があります。
- ※3 「不給付要件」とは次の(1)～(5)のいずれかに該当する場合をいいます。
 - (1) 国、法人税法別表第一に規定する公共法人
 - (2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に規定する「性風俗関連特殊営業」、当該営業に係る「接客業務受託営業」を行う事業者
 - (3) 政治団体
 - (4) 宗教上の組織若しくは団体
 - (5) (1)から(4)までに掲げる者のほか、給付金の趣旨・目的に照らして適当でないと中小企業庁長官が判断する者
- ※4 法人①及び法人②の2019年中の全ての月間事業収入がわかる確定申告書別表一の控え、及び法人事業概況説明書の控えを添付してください。(写しでも可)
- ※5 Cで記載した月の事業収入を証明する書類を添付してください。(試算表、売上台帳等)また、融資申込時点で持続化給付金申請要件を備えていない場合は、今後の売上高見込を説明資料を添付してください。(様式任意)
- ※6 持続化給付金の申請書の控えを添付してください。(未申請の場合は申請後すみやかに提出してください)